

地方審査会・連合審査会 学科試験問題

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和8年度版学科試験問題を公表する。

出題に関し、無指定・初段の種別は、A 群の2問と B 群のいずれか1問とし、配点は A・B 各50点の100点満点とする。

式段以上の種別は A 群、B 群からそれぞれ1問とし、配点は A・B 各50点の100点満点とする。

種別	A 群(射法・射技・体配・基本体等)	B 群(理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初 段	1. 射法八節を順番に書いてください。(25点) 2. 弓道大会競技規則について述べなさい。(25点)各5点×5 (1) 近的競技の射距離 (2) " の羽丈(羽根の長さ) (3) " の的の直径 (4) " の的の高さ(塚敷からの的の中心) 塚(あづち) (5) 矢摺藤の長さ	1. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。 2. 弓道を学んで得たことを述べなさい。 3. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。
式 段	1. 足踏み、同造りであなたが注意していることを簡潔に説明してください。 2. 弓構え、打起しであなたが注意していることを簡潔に説明してください。 3. 引分け、会であなたが注意していることを簡潔に説明してください。 4. 離れ、残心(心)であなたが注意していることを簡潔に説明してください。	1. 何をめざして弓道の稽古をしているかを述べなさい。 稽古(けいこ) 2. 弓道を収斂して良かったことについて述べなさい。 3. 弓道をどのような気持ちで学んでいますか。
参 段	1. 詰合い、伸合いの大切な理由を述べなさい。 2. 引分けで注意すべき点について述べなさい。 3. 巻藁練習の効用について述べなさい。 ④ 目づかいについて述べなさい。	① 弓道に対するあなたの考えを述べなさい。 2. 日々の弓道で心掛けていることを述べなさい。 3. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。 4. 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。
四 段	① 「五重十文字」について述べなさい。 2. 会の構成の留意点について述べなさい。 3. 機本体とその動作の注意点を述べなさい。 4. 呼吸(息合い)について述べなさい。 5. 手の内の重要性について述べなさい。	① 弓道を学んで得たことを述べなさい。 2. 弓道の修練について述べなさい。 3. 射を行う態度について述べなさい。 4. 射を行う場合の平常心について述べなさい。
五 段	1. 「大三」のとり方の留意点を述べなさい。 2. 基本体の必要性について述べなさい。 3. 射法・射技の基本について述べなさい。 ④ 基本体型について述べなさい。	1. 審査を受ける意義について述べなさい。 2. 指導する時に心掛ける危険防止について述べなさい。 3. 各種「ハラスメント」防止に向けて心掛けていることを述べなさい。 ④ 弓道修練の眼目について述べなさい。

○印が審査会の指定問題、申込時に別紙の用紙により提出のこと。